

home.

Shizuoka Saiseikai Communication Paper

July.2024

Vol.49



特集

その認知症、治療できるかも!

- 1 iNPHってどんな病気?ドクターが解説します!
- 2 もしかしてiNPHかも? セルフチェック
- 3 iNPHは見過ごされやすい病気です。一度検査を受けてみましょう。
- 4 済生会のiNPH治療の特色
- 5 無料低額診療事業のご案内/マイナンバーカードをご利用ください
- 6 医療連携医のご紹介
- 7 当院からのお知らせ

その認知症、治療できるかも!

特発性正常圧水頭症「iNPH」

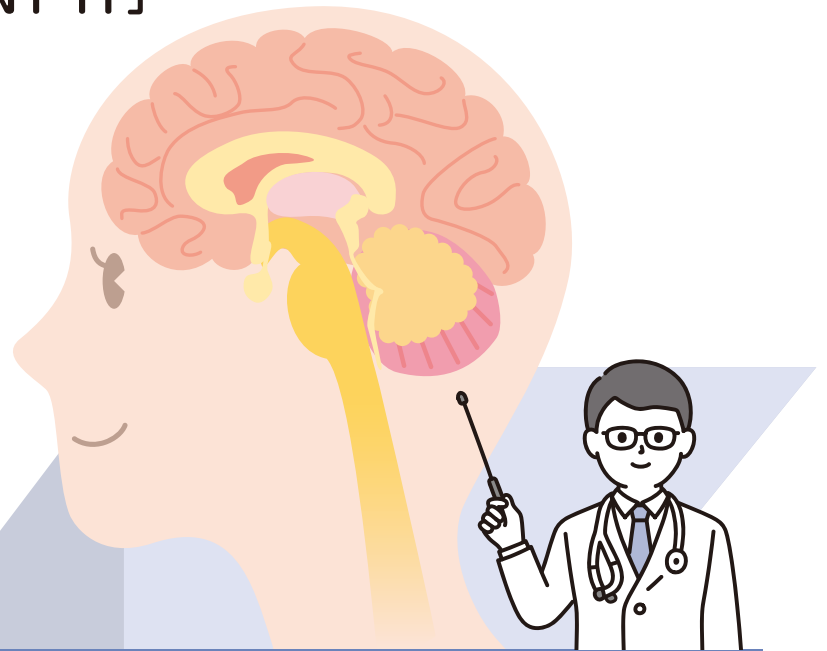
「認知症は治らない」「年だから仕方ない」と最初からあきらめていませんか。

実は治療可能な認知症もあります。

「特発性正常圧水頭症(iNPH)」は、高齢者によく見られる認知症の症状や歩行障害を引き起こす、脳の病気。

他の認知症と違うのは、

手術で改善が期待できることです。



iNPHってどんな病気?ドクターが解説します!

隠れiNPH患者さんは数多くいます。気になったらぜひ相談ください。



解説：脳神経外科 部長

岩崎正重 Masashige Iwasaki

症状は?

- 歩行障害 ▶ 歩幅が小刻みになったり、開脚気味に歩くようになります。
- 認知症 ▶ 物忘れが増えたり、やる気が出ないなどうつ病のような症状が表れます。
- 排尿障害 ▶ 進行すると頻尿や尿失禁などの症状も出てきます。

どんな病気?

脳室を満たしている脳脊髄液が多く溜まり、大脳を圧迫する病気です。加齢とともにゆっくりと進行し、脳圧も高くならず頭痛も伴いませんが、徐々に上記のような症状が表れます。

なりやすい人は?

加齢が関係しているものの原因はまだ分かっておらず、高齢になれば誰がなってもおかしくない病気。早期発見が大切です。

脳の断面図



アルツハイマー病

iNPH

健常者

脳室の中央部に髄液が溜まって黒い部分が広がって見えます。

もしかして
iNPHかも?

セルフチェック

iNPHは患者さん本人には気づきにくい病気。
ご家族に客観的にチェックしてもらうことをおすすめします。



歩行障害

- ひざを上げづらい、小刻みに少しずつ歩く
- 少しガニ股で不安定な歩き方になる
- つまずきやすくなったり、不意に転んでしまうことがある
- 歩く時に第一歩が出なかったり、床に貼り付いたような感覚がある
- 歩くことができない、または、立つと不安定



尿失禁

- 最近、トイレが非常に近い
- おしっこを我慢できる時間が非常に短くなった(特に夜間)
- おしっこを漏らしてしまうことが多くなった

認知症

- 注意力、集中力を維持するのが難しい
- 最近、物忘れが始まった
- 日ごろ習慣としていたことや趣味などをせず、ぼーっとしてしまう
- 少し怒りっぽくなった



その他

- 表情が乏しくなった
- 声が小さくなった
- 食事をとるのに時間がかかるようになった



いかがでしたか? 多くの場合、まず歩行障害が表れ、進行すると認知症、尿失禁が出てきますが、いずれかの症状が出ない人もいます。一つでもあてはまったらiNPHの可能性ががあります。地域のかかりつけ医や当科を受診しましょう。

iNPHは見過ごされやすい病気です。 一度検査を受けてみましょう。

iNPHの厄介なところは、歩くのが遅い、記憶力が衰えた、気力がないといった症状が、年のせいとか、脚が弱っているせいなどと自己診断で片付けられてしまう点です。アルツハイマー型認知症など、他の病気と間違われることもしばしばあります。iNPHは脳の画像検査で発見することができ、早期に発見して手術すれば大きく改善する可能性があります。気になったらまず検査をおすすめします。

検査

画像検査

問診後、CTとMRIによる画像検査を行います。「水頭症」にはいくつか種類があるので、iNPHとは別の病気という可能性も考慮し、画像で原因を探ります。



髄液タップテスト

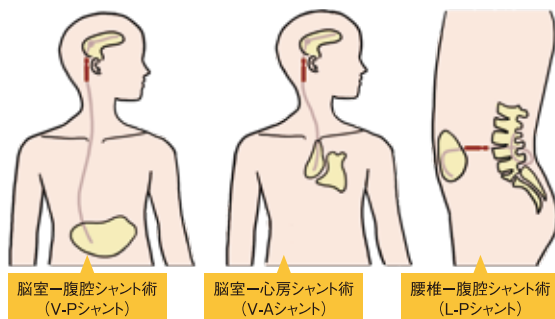
画像検査でiNPHが疑われた場合に行う検査です。腰から脳脊髄液を少量抜いてみて、脚が上がりやすくなる、認知機能が向上するなどの改善が見られるかを診断します。タップテストによる症状の改善は一時的であるため、以下の手術が必要となります。



治療

手術

シャント術といい、体内に細いシリコンチューブを留置し、流れが滞った髄液を身体の別の場所へと流す手術を行います。どこにチューブを通すかは3つの方法があり、患者さんの状態に合わせて最適な方法を選択しています。また、手術は通常1時間以内で終了します。



出典: iNPH.jp

リハビリテーション

退院後は自宅でもリハビリテーションを続けていきます。当院の理学療法士・作業療法士はiNPHの症例に精通し、患者さんに合わせたリハビリテーションを実施しています。

当院ではiNPH専門外来を
開設しています

済生会の
iNPH治療の
特色

脳神経外科 部長
岩崎 正重 Masashige Iwasaki
日本脳神経外科学会専門医・指導医
日本神経内視鏡学会技術認定医

「iNPHの手術を受けて趣味の油絵を再開した患者さんもいます」

特発性正常圧水頭症 (iNPH) は、アルツハイマー型認知症などと比べて一般に知られていないため、認知症の症状があってもiNPHを疑う人が少なく、実際に治療しているのはiNPH患者の1割にも満たないと言われていきます。進行してからでは回復の可能性も低くなってしまいますので、一般の方はもちろん地域のクリニックの先生にももっと知っていただきたいと、当院では2020年からiNPH専門外来を開設しています。

手術する前は家に引きこもっていた患者さ

んが、治療後には庭の手入れをするようになったり、趣味だった油絵を再開したと絵を持ってきてくださったり、中には認知症も歩行障害も良くなって運転免許が無事に更新できたと非常に喜んでいた方もいます。患者さんやご家族からそうした声を伺うと、医師としてもやりがいを感じますね。

この病気は多くの場合、1～2年も放置していたり、いろいろな症状が出てから受診する患者さんが多いので、初診の際の問診ではこれまでの経過や症状をじっくり時間をかけて伺っ

ています。歩く姿や顔の表情にiNPHの特徴が出ているのに、本人は何ともないと言うケースも多いですね。だからこそ、この病気はご家族の気づきが大切です。いつものかかりつけ医の先生にご家族から「iNPHではないですか?」と相談してみてもいいと思います。

「うちの家族はiNPH?」といった気づきももっと増えていくよう、当院では地域連携室と連携して公開講座や新聞などでのPR活動に力を入れています。治せる症状は治して、健康寿命を延ばしていただきたいと思ひます。

特発性正常圧水頭症(iNPH)専門外来

診療日 ▶ 毎週月曜日午後(完全予約制)

お問合せ ▶ TEL.054-280-5040 受付時間 ▶ 月曜日～金曜日 8:30～18:00 (祝日を除く)

初回の受診には紹介状が必要となります。かかりつけ医を通じて、地域医療センター 地域連携室までご連絡ください。



SAISEIKAI NEWS

無料低額診療事業のご案内

当院では社会福祉法に基づき、経済的な理由により必要な診療が制限されないよう、医療費の自己負担を軽減する「無料低額診療事業」を行っています。

医療相談室では医療ソーシャルワーカーが、患者さんのお身体の状態や生活の状況をお伺いし、対象となる方へ「無料低額診療事業」をご案内させていただきます。おひとりでお悩まずに、窓口または下記までお気軽にご相談ください。



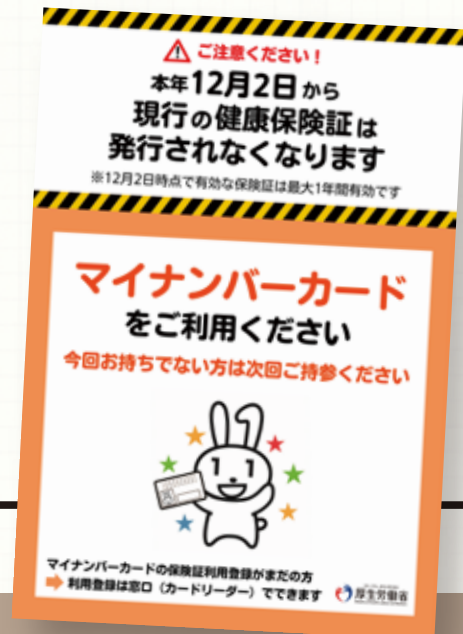
お気軽にご相談ください

静岡済生会総合病院 地域医療センター 医療相談室 TEL.054-280-5038

●受付時間▶平日8:30~17:15

マイナンバーカードをご利用ください

健康保険証の新規交付・再交付は2024年12月2日に廃止されます。保険証廃止までにマイナンバーカードの保険証利用登録を済ませておくことをおすすめします。登録の際の操作方法などご不明な点はスタッフへお気軽にお声がけください。



連携医のご紹介

地域の中核を担う総合病院として、地元の医院との連携も欠かせません。

静岡市駿河区

かのう内科クリニック

診療科目 内科・脳神経内科

〒421-0115 静岡市駿河区みずは1丁目7-4

☎054-660-7660



ホームページ



育ててくれた地元へ
医療を通して恩返し

狩野 允芳 院長

2024年3月、幼少期によく遊んだ思い出のある公園の隣地で、“病を抱えた方がその人らしい生活を送るための力になりたい”この想いを胸に開業しました。患者さんの生活と治療の両立を考え、日中の時間帯に受診ができない方に向けてオンライン診療の準備を整えております。

専門としている神経内科疾患はもちろんのこと、頭痛・もの忘れや、どの診療科を受診するべきかわからない症状の方も、ぜひ当院を頼りにしていただきたいです。地域の皆さまが末永く安心して受診いただけるクリニックにしていきたいと思っております。

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:30~12:00	●	●	●	●	-	●	-
午後の部 15:00~18:00	●	●	●	●	-	△	-
オンライン診療 19:30~20:30	●	●	●	●	-	-	-

休診日: 金曜、日曜、祝日 ※土曜午後は14:00~16:00まで
※詳しくはお気軽にお問い合わせください。

ACCESS

- JR「安倍川駅」より徒歩6分
- 静鉄バス「川原」バス停より徒歩2分
- 駐車場あり



静岡市清水区

あさり内科クリニック

診療科目 内科・脳神経内科

〒424-0934 静岡市清水区村松原3丁目3-10

☎054-660-8850



ホームページ



地域のホームドクターとして
皆さまの健康を守り、支えます

浅利 博基 院長

総合病院の医師として患者さんと向き合う中で、より患者さんの生活に寄り添った医療がしたいと思い、2022年に開業しました。

脳神経内科疾患は患者さんのことをより深く知る必要があるため、日頃より患者さんの話に耳を傾け、患者さんがなにを望まれているかを汲み取るよう心がけております。

また、当院では高齢で来院が難しい患者さんが、ご自宅で医療を受けられるよう訪問診療にも力を入れております。今後も地域の皆さまと共に歩んでいけたらと思っております。

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:30~12:00	●	●	-	●	●	●	-
午後の部 15:30~18:00	●	●	-	●	●	△	-
オンライン診療 19:30~20:30	●	●	-	●	●	-	-

休診日: 水曜、日曜、祝日 ※土曜午後は17:00まで
※詳しくはお気軽にお問い合わせください。

ACCESS

- JR「清水駅」より車10分
- 静鉄バス「五分団前」バス停前
- 駐車場あり



INFORMATION

静岡済生会

済生会フェア '24開催しました

6月8日(土) 当院にて25回目となる済生会フェアを開催し、約2,000名の皆さまにご来場いただきました。今年は“インクルーシブ社会の実現のために地域で支え合う医療と福祉”をテーマに、インクルーシブスポーツや点字の体験、学生服の回収・リユースランドセルの相談会、白衣の試着、縫合・薬の分包などの職業体験や簡易健康診断などを行いました。

ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいた団体、企業の皆さま、ありがとうございました。



市民公開講座のご案内

当院では地域の皆さまに医療の知識を分かりやすくお伝えし、健康増進にお役立ていただけるよう定期的に市民公開講座を開催しております。今年度2回目の講座は落語家の林家たい平さんをお招きしてトークショーを、3回目は糖尿病についての講座を企画しています。申し込みは専用フォームもしくはお電話にて承ります。たくさんの方の参加お待ちしております。

お申込み 下記のQRコード、またはお電話から **TEL.080-8664-4221** (平日 9:00~17:00)

テーマ 落語を通して人の心に幸せのタネをまく

お申込み



日時 10/14(月祝) 10:00~11:30 **申込開始日** 8月20日(火) 9:00~

会場 グランシップ 会議ホール 風(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

講師 林家たい平氏(落語家)、田中章義氏(歌人/作家)、竹内隆浩(血液内科部長)

テーマ 糖尿病って予防できるの?

お申込み



日時 11/23(土祝) 14:00~16:00 **申込開始日** 9月10日(火) 9:00~

会場 グランシップ 会議室910号室(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

講師 稲葉直之(内分泌代謝科部長)、看護師、臨床検査技師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師

前号の訂正とお詫びのお知らせ

home vol.48に掲載した満足度調査の記載内容に誤りがありました。つきましては、下記の通り訂正をさせていただきます。ご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんでした。

●患者さん満足度調査(P4) 全体として当院に満足していますか?

〈入院〉誤:非常に満足44.3% ▶ 正:満足44.3% 〈外来〉誤:非常に満足57.0% ▶ 正:満足57.0%

私達は暖かい思いやりの心で質の良い医療・福祉サービスを実践します

社会福祉法人 済生会
静岡済生会総合病院
Shizuoka Saiseikai General Hospital

〒422-8527
静岡県静岡市駿河区小鹿一丁目1番1号
TEL.054-285-6171 FAX.054-285-5179



<https://shizuoka-saiseikai.jp/>

静岡済生会総合病院 LINE公式アカウント & インスタグラム



公式LINE



SHIZUOKA SAISEIKAI OFFICIAL

地域周産期
母子医療
センター